

元気な川崎！いきいき川崎区！

市政だより

2022
夏号

川崎市議会議員

林としお



令和4年第3回 市議会定例会を終えて

「令和4年第3回川崎市議会定例会」が、6月6日から開催され、6月29日に閉会となりました。

みらい川崎市議会議員団では、代表質問を6月16日に行い、「物価高騰による本市への影響」や「新型コロナウイルス感染症対策への対応」などについて質問しました。

また、今定例会に提出された「令和4年度一般会計補正予算案」や「新本庁舎超高層棟新築工事請負契約の変更」議案など計23件について、審議の結果、全議案とも原案通り可決・同意を決定しました。

市議会報告として、会派代表質問トピックスならびに、林敏夫が市民の皆様からのご意見や、安心・安全なまちづくりを進める観点から、6月27日に行いました一般質問の概要を報告させていただきます。

〈会派代表質問トピックス〉

■ 新型コロナウイルス感染症対策への対応について

質問 4回目のワクチン接種については、対象となっていない医療従事者や高齢者施設職員から接種を希望する声も上がっています。今後、一定の配慮も検討すべきと考えますが、見解と対応をうかがいます。

回答 医療従事者や介護従事者への接種については、現時点では、当該従事者であることのみを理由に4回目接種を行うことは認められておりません。

しかしながら、医療機関や介護施設において、クラスターが発生した際、社会生活に大きな影響を与えかねないことから、国に対して、医療従事者や介護従事者を接種対象に加えることを検討するよう、全国市長会等を通じ、要望しているところであります。

国においては、更なる科学的知見等の収集に努め、現在、対象となっていない方々への接種についても、引き続き検討を行うとされていますので、国の動向を注視するとともに、対象者の範囲が変更となる場合には、速やかに接種できるよう、接種機会の提供に取り組んでいきます。



質問 発熱外来についてうかがいます。第6波では重篤化する方は少ないものの、新規感染者数自体は高い状況が長らく続いています。発熱など感染が疑われる症状が出た場合、速やかに発熱外来を受診できることが重要ですが、空き状況が少なく、なかなか受診できないとの指摘もあります。本市として、現状の課題をどのように認識しているのか、また、対応状況についてもうかがいます。

回答 発熱等の風邪症状がある方が、より円滑に適切な診療及び検査を受けられるよう、都道府県が指定する「発熱診療等医療機関」については、6月10日現在で市内331箇所となっています。当該医療機関については、24時間365日、「川崎市新型コロナウイルス感染症・ワクチン接種コールセンター」や本市ホームページにて御案内していただき、患者が多い場合でも速やかな診療につながるよう、コールセンターでは複数の医療機関を御案内するとともに、本市ホームページにてオンライン診療を実施している医療機関を公表するなど、取組を進めているところであります。

新型コロナウイルス感染症に関する一般的な相談窓口連絡先

24時間（土日・祝日も実施） 044-200-0730

〈一般質問 要旨〉

交通事故発生状況及び本市の交通事故防止に向けた対応について

質問 本市の交通事故発生状況についてうかがいます。また、川崎区の特徴点は。

回答 (市民文化局長) 右図参照 川崎区は、発生状況が市内で最も多く、特に、自転車関係が44%を占めている。

川崎市内における交通事故発生件数・死者数 (令和3年中)



※()内は死者数

質問 政府は6月14日の閣議で、2022年版「交通安全白書」を決定しました。千葉県八街市での下校中の小学生が死傷した昨年6月の事故を受け、白書の中では、子どもが関係した17~21年の交通事故を分析しています。その中では、小学生の死者・重傷者は4,271人で、歩行中が59.0%を占めており、このうち登下校時が約1/3に上ったとして対策の必要性も訴えています。

本市でも、昨年の7月には八街市の事故を踏まえ、国からの依頼を踏まえた「通学路における合同点検」を実施しています。取組状況についてうかがいます。

回答 (教育次長) 千葉県八街市の事案を受け、昨年7月に文部科学省等から依頼のありました通学路の合同点検により、学校が抽出した危険箇所につきましても、警察及び道路管理者と協議しながら、全市で134箇所の対策必要箇所への対応を進めているところであります。

質問 保護者の声や危険な箇所の洗い出しが十分に行われているのか疑問が残ります。合同点検では川崎区の小学校20校中、7校で11件しか上げられていません。改めて、子どもたちの安全確保に向けた対策の強化が必要と考えます。見解と対応は。

回答 (教育次長) 昨年7月に、文部科学省等から依頼のありました通学路の合同点検におきましては、教職員による通学路図や安全マップでの確認、警察OBであるスクールガード・リーダーによる新たな危険箇所の確認も行いながら、取組を進めたところであります。

今後も、スクールガード・リーダーやPTA校外委員等の意見に加え、市民からご意見を寄せられた危険箇所についても学校と共有するとともに、通学路を点検する際のポイント等をまとめた「通学路安全点検ハンドブック」等も有効に活用しながら、通学路の危険箇所の把握に努めていきます。

また、対策必要箇所の対応については、見守り人材の配置や児童への安全教育などのソフト面の対策や、路面標示の設置等のハード面の対策を行うなど、関係機関と協議しながら、児童の安全確保に向けた取組を進めていきます。



渡田小学校入口交差点の通学路上に車止めポールを設置しました。

要望 子どもたちの通学路が安全なのか、今一度、危機意識を持って点検取組を展開するよう要望しました。

林としお
事務所のご案内

連絡先：〒210-0835 川崎区追分町6-2 エステート森101
TEL. 044-223-6625 / FAX. 044-223-6635

電話連絡は平日の11時~16時。

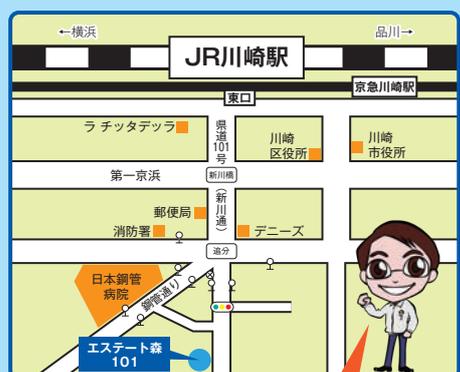
留守の際は、留守番電話にご伝言をお願いします。

LINE
公式アカウント



<http://www.hayashitoshio.com>

プロフィール
 ○1964年 1月28日生まれ
 ○1982年 旧日本鋼管 (NKK) 京浜製鉄所入社
 ○2014年 JFEスチール東日本製鉄所 (京浜地区) 総務部
 ○2015年 川崎市議会議員初当選
 ○2019年 川崎市議会議員2期目当選
 川崎市議会常任委員会
 2022年度 ●健康福祉委員会



お住いの地域でお困りのことありましたら
遠慮なく連絡をしてください

